

武漢事務所便り週間新聞記事報告 18号 2011.8.6 - 2011.8.12

2011年8月9日付け「長江日報」より

中部最大鋼鉄物流鳥取引センター運営開始

1元 = 12円で計算

昨日、中部地区最大規模の鋼鉄物流交易中心 - 中国長江金属交易中心が黄陂武湖において正式に運営を始めた。

武漢市重点プロジェクトである中国長江金属交易中心は、漢口北商品貿易物流中枢区の主要市場の一つでもある。総投資は20億元(240億円)、敷地2175ムー(14,500アール)。物流倉庫、金属深加工、現物取引、先物取引、電子商務取引など一体化した国際的大型金属物流取引モデルである。

当センターは商務取引エリア、鉄鋼スーパーエリア、屋外資材置き場、金属材料加工エリア、担保物権保存エリア、補助管理エリアなどの9つのエリアに分かれている。構内には6本の専用鉄道が備わっており、貨物運送などのサービスを提供する。年に取引量は1000~1500万トン、取引額は500~750億元(6,000億円~9,000億円)、税収は3.6億元(43.2億円)に達する見通しだ。既に550余りの鋼鉄材料企業が入り、当地に数千人の雇用を提供する見込みだ。

2011年8月12日「武漢晩報」より

武漢都市圏環状線高速道路今年建設開始

4年後、武漢都市圏は武漢を除いて周辺八つの都市を繋ぐ高速道路環状線が完成し、隣市間を車で40分で移動できるようになる。

省交通運輸庁によれば、全長560キロの武漢都市圏環状線は年内に全面的に建設を開始し、2015年までに開通するというのだ。

武漢市都市圏を一体化して総合交通運送システムを作る当線は双方向四車線、設計時速100キロ、東環状線、南環状線、西環状線、北環状線に分かれている。

東環状線：大慶 - 広州高速道路麻城 - 黄石区間・・・開通

南環状線：黄石 - 咸寧高速道路

2010年末建設開始。大冶、咸安経由。全長56キロ。開通後、両市間の移動時間は1時間以上短縮され40分ほどになる。

西環状線：孝感 - 仙桃 - 咸寧高速道路

一部区間は申請済みで許可が下りるのを待っており、別の一部区間は申請中。年内に建設開始予定である。

北環状線：麻竹高速道路麻城 - 大悟区間・・・建設中